

2023年3月期 第1四半期 決算説明動画 説明概要

本日はお忙しい中、株式会社マーベラス 2023年3月期 第1四半期 決算説明動画をご視聴いただき、誠にありがとうございます。

代表取締役社長の佐藤でございます。

資料_P.2_目次

	目次	
1. 2023年3月期 第1四半期決算概要		
2. セグメント別概況		
3. 今期業績予想		
4. 補足資料		

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved.

2

本日は、第1四半期の決算概要とセグメント別の概況について、また、今期の業績予想についてご説明させていただきます。

それでは、早速、第1四半期の決算概要からご説明させていただきます。

資料_P.4_決算サマリー

		2022年3月期 1Q		2023年3月期 1Q		前年同期比	
単位：百万円	実績	利益率	実績	利益率	(額)	(率)	
売上高	6,473	-	5,319	-	▲1,153	82.2%	
営業利益	1,464	22.6%	780	14.7%	▲684	53.3%	
経常利益	1,474	22.8%	1,132	21.3%	▲342	76.8%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,074	16.6%	752	14.1%	▲322	70.0%	

売上高 **53.1** 億円（前年同期比：82.2%） 営業利益 **7.8** 億円（前年同期比：53.3%）

- ・前期における新作ゲームソフト販売好調の反動で減収減益
- ・急激な円安による当社保有外貨預金への影響で営業外収益に為替差益3.8億円を計上

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 4

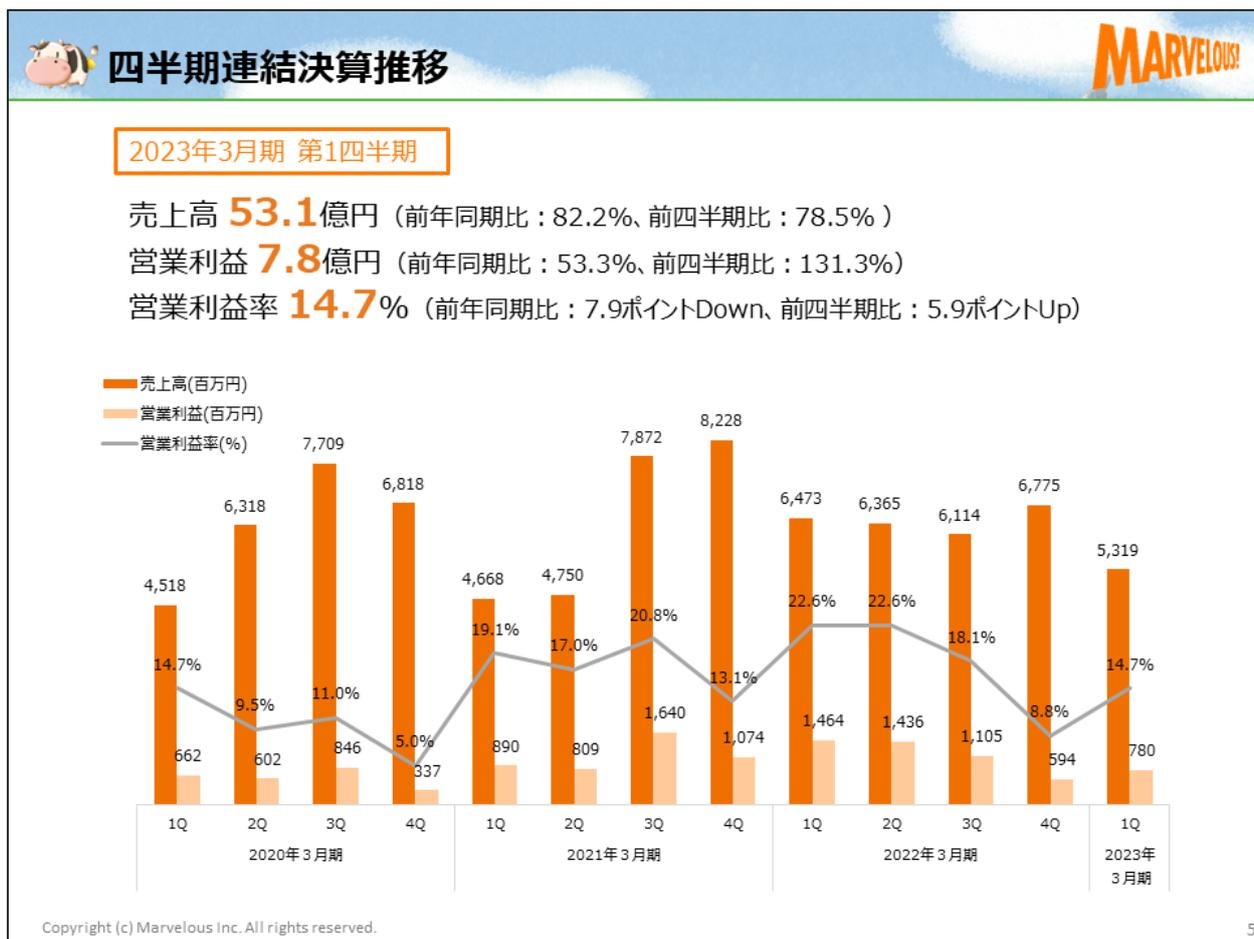
第1四半期の決算サマリーとなります。

売上高は、前年同期比 82.2%の 53 億 1,900 万円、営業利益は、同 53.3%の7億 8,000 万円となりました。

前期は、第1四半期において、新作ゲームソフト『ルーンファクトリー5』の販売が好調であったため、その反動もあり、前年同期比では、減収減益となりました。

経常利益につきましては、急激な円安により、当社が保有する外貨預金に影響があったことで、営業外収益に為替差益3億 8,000 万円を計上した結果、11 億 3,200 万円となりました。

資料_P.5_四半期連結決算推移グラフ



こちらは、四半期ごとの連結決算の推移をあらわしたグラフとなります。

前四半期に比べ、減収増益となりました。

続いて、セグメント別の概況につきましてご説明いたします。

資料_P.7_セグメント別業績

セグメント別業績		MARVELOUS!			
単位：百万円	2022年3月期1Q (2021年4月-6月)	2023年3月期1Q (2022年4月-6月)	前年同期比		
			(額)	(率)	
売上高	デジタルコンテンツ事業	4,499	3,030	▲1,468	67.4%
	アミューズメント事業	1,225	1,726	500	140.9%
	音楽映像事業	748	562	▲186	75.1%
	合計	6,473	5,319	▲1,153	82.2%
セグメント利益	デジタルコンテンツ事業	1,443	252	▲1,190	17.5%
	アミューズメント事業	348	702	354	201.9%
	音楽映像事業	18	229	211	-
	合計	1,809	1,185	▲624	65.5%
全社費用等	▲344	▲405	▲60	117.6%	
営業利益 合計	1,464	780	▲684	53.3%	

※2023年3月期よりセグメント区分を変更しております。2022年3月期の数値につきましては、変更後のセグメント区分に組み換えた数値となっております。

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 7

すでにご案内のとおり、今期、2023年3月期より、これまで「オンライン事業」、「コンシューマ事業」、「音楽映像事業」としていたセグメントを「デジタルコンテンツ事業」、「アミューズメント事業」、「音楽映像事業」へと変更しております。

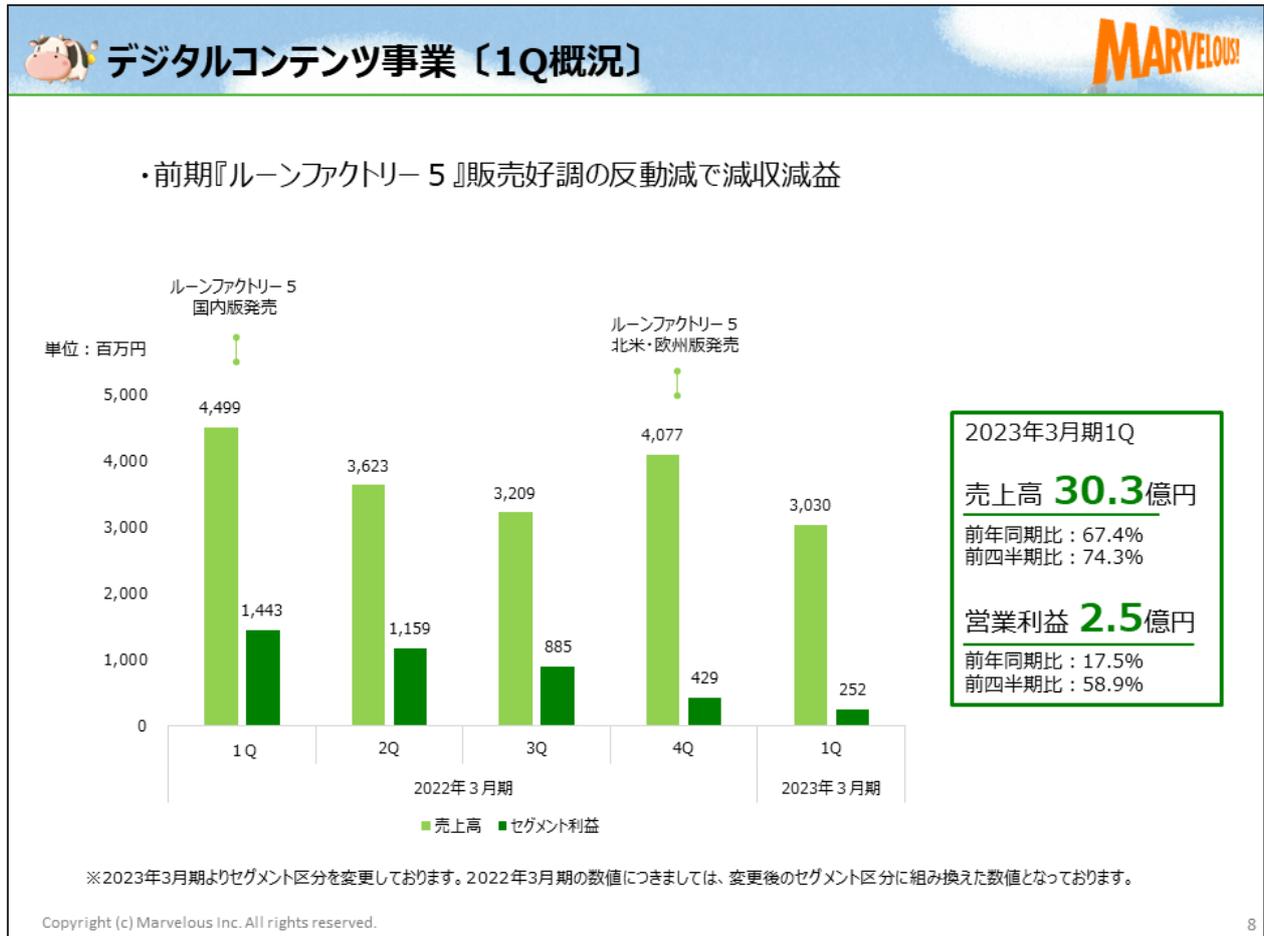
前期の数値につきましては、新しいセグメント区分に組み替えた数字となっております。

当第1四半期のデジタルコンテンツ事業は、売上高が前年同期比 67.4%の 30 億 3,000 万円、セグメント利益は同 17.5%の2億 5,200 万円となりました。

アミューズメント事業は、売上高が前年同期比 140.9%の 17 億 2,600 万円、セグメント利益は同 201.9%の 7億 200 万円となりました。

音楽映像事業は、売上高が前年同期比 75.1%の5億 6,200 万円、セグメント利益は2億 1,100 万円増の2億 2,900 万円という結果となりました。

資料_P.8_デジタルコンテンツ事業_1Q 概況



こちらのグラフは、デジタルコンテンツ事業の四半期ごとの業績推移です。

前期『ルーンファクトリー5』の販売が好調であったことによる反動減などで前年同期比、前四半期比ともに減収減益となりました。

資料_P.9_デジタルコンテンツ事業_1Qタイトル



デジタルコンテンツ事業〔1Qタイトル〕



DEADCRAFT (デッドクラフト)
(Nintendo Switch™/PlayStation®5/PlayStation®4/
Steam®/Xbox Series X|S/Xbox One)



ゾンビサバイバルアクション『DEADCRAFT』を5月19日に
マルチプラットフォームで全世界同時配信
※Steam®版は5月20日配信 ※ダウンロード専売 ©2022 Marvelous Inc.

シビマスター 閃乱カグラ NEW LINK
(PC/スマホ)



5月29日 4.5周年
新プレイアブルキャラが好調 ©Marvelous Inc.
©HONEY PARADE GAMES Inc.

剣と魔法のログレス いにしえの女神
(PC/スマホ)



4月「オーバーロード」コラボ実施、売上ランキング
TOP10入り ©Marvelous Inc. Aiming Inc.

千銃士:Rhodoknight (ロードナイト)
(スマホ)



5月ハーフアニバーサリーイベントを実施 ©2022 Marvelous Inc.

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 9

こちらは、第1四半期の主なタイトルの状況です。

コンシューマゲームでは、完全新作のゾンビサバイバルアクションゲーム『DEADCRAFT(デッドクラフト)』を5月にマルチプラットフォームで全世界同時配信を開始いたしました。

オンラインゲームにおきましては、『シビマスター 閃乱カグラ NEW LINK』が5月29日に4.5周年を迎え、周年イベントを実施いたしました。また、新しく投入したプレイアブルキャラクターが好評で、前年同期を上回る収益となりました。

『剣と魔法のログレス いにしえの女神』においては、4月に実施した他社様のIPとのコラボが好調で、AppStoreのセールスランキング・ゲームカテゴリーでトップ10に入ることもありました。

前期新作のゲームアプリ『千銃士:Rhodoknight(ロードナイト)』につきましては、5月にハーフアニバーサリーのイベントを実施し、改めてプロモーションを強化したことでユーザー数、売上が伸びるなど、一定の効果が得られましたが、収益への貢献は限定的であります。

今後もユーザーの皆様楽しんでいただけるよう、コンテンツの拡充等に努めてまいります。

資料_P.10_デジタルコンテンツ事業_今後の展開①



デジタルコンテンツ事業〔今後の展開①〕



コンシューマゲーム ラインナップ

ルーンファクトリー 5
(Steam®)

Steam®版を
7月14日発売



※Nintendo Switch™版は好評発売中 ©2021 Marvelous Inc.

牧場物語 オリーブタウンと希望の大地 SPECIAL
(PlayStation®4)

「牧場物語 オリーブタウンと希望の大地」のPS4®版を
7月28日発売

※Nintendo Switch™版、Steam®版は好評発売中



©2022 Marvelous Inc.

No More Heroes 3
(PlayStation®4/PlayStation®5/
Xbox Series X|S/Xbox One/Steam®)



PlayStation、XBOXプラットフォーム、Steam向けに国内外で10月発売予定

※Xbox Series X|S/Xbox Oneはダウンロード版のみ
※Nintendo Switch™版は好評発売中
©Marvelous Inc. Developed by Grasshopper Manufacture Inc.

LOOP8 (ループエイト)
(Nintendo Switch™/PlayStation®4/Xbox One)



完全新作ジュブナイル(青春)RPG
「LOOP8」を2022年発売予定

©2022 Marvelous Inc.

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 10

続いて、第2四半期以降のラインナップです。

コンシューマゲームでは、『ルーンファクトリー5』の Steam®版を7月14日に、『牧場物語 オリーブタウンと希望の大地』の PlayStation®4版を7月28日に発売いたしました。

また、『No More Heroes 3』を PlayStation®, XBOX プラットフォーム、Steam®向けに国内外で10月に発売を予定しているほか、完全新作ジュブナイルRPG『LOOP8(ループエイト)』は、2022年の発売を予定しております。



デジタルコンテンツ事業〔今後の展開②〕



オンラインゲーム ラインナップ

ドルフィンウェーブ
(PC/スマホ)

・HONEY PARADE GAMESの完全新作
ジェットバトルゲーム「ドルフィンウェーブ」を
2022年配信予定、事前登録受付中



©Marvelous Inc.
©HONEY PARADE GAMES Inc.

デジプラコレクション まるごと鉄道!
(スマホ)

・子会社ジー・モードより今夏配信予定、
事前登録受付中
・デジタルプラモ (新感覚3Dパズル)



©G-MODE Corporation

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved.

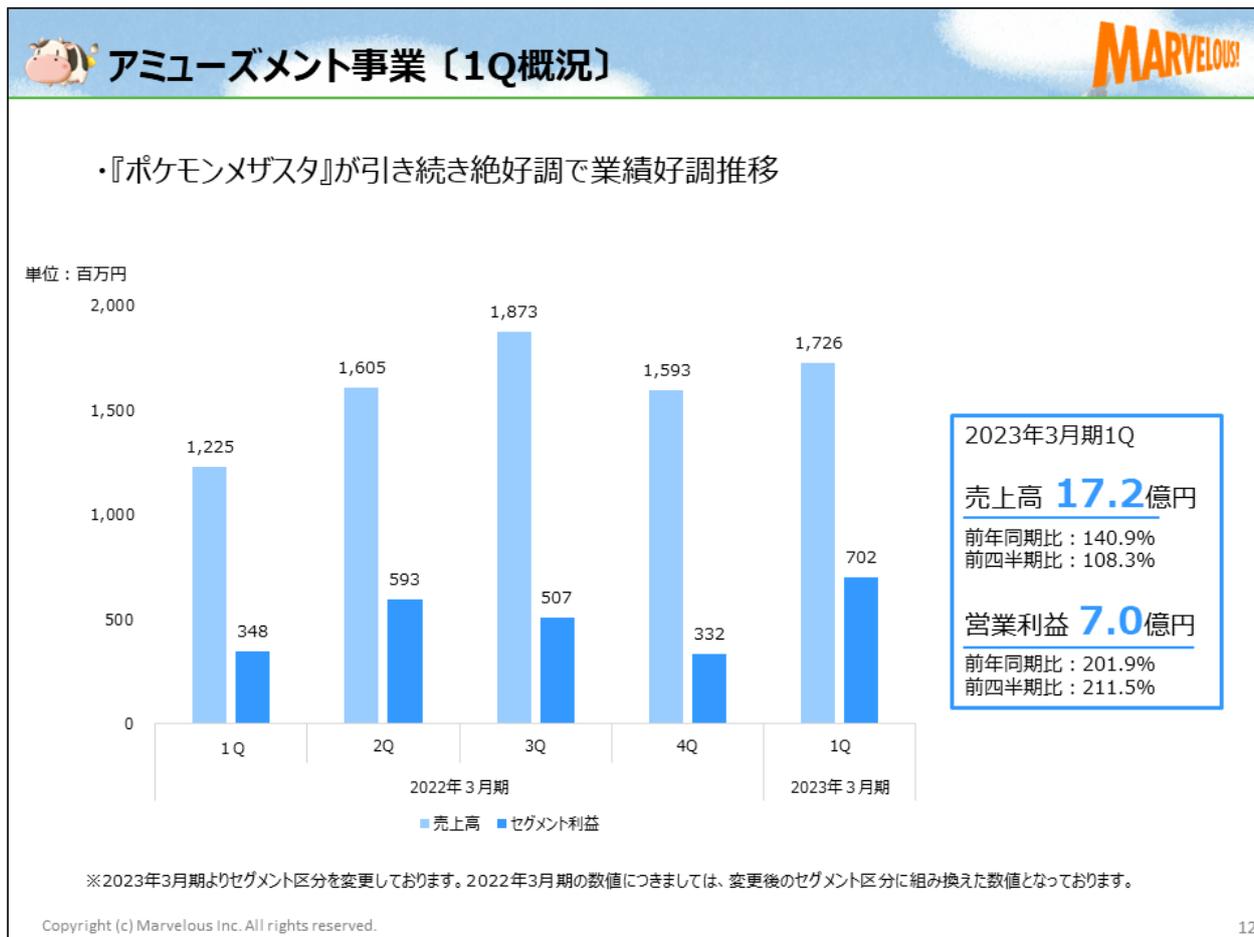
11

オンラインゲームでは、HONEY PARADE GAMESの完全新作となる、ジェットバトルゲーム『ドルフィンウェーブ』の事前登録を7月14日に開始いたしました。

正式サービス開始まで、もうしばらくとなりますが、どうぞご期待ください。

また、子会社ジー・モードより、スマートフォンで鉄道模型や自分だけのレイアウトを作って楽しめるゲームアプリ『デジプラコレクション まるごと鉄道!』をこの夏に配信予定で、こちらも事前登録を受付中です。

資料_P12_アミューズメント事業_1Q 概況



続いて、アミューズメント事業の説明をいたします。

主力のキッズアミューズメントマシン『ポケモンメザスタ』が引き続き好調で業績も好調に推移しており、前年同期比、前四半期比ともに増収増益となりました。



アミューズメント事業〔タイトル状況/今後の展開〕



ポケモンメザスタ (キッズアミューズメントマシン)

7月7日より新弾「ダブルチェイン1弾」が好評稼動中



※2020年9月17日稼動開始

©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
Developed by T-ARTS and MARV
ポケモンメザスタ/ポケモン-Pokémonは任天堂・ゲーム・ゲームソフトの登録商標です。

ポケモンガオーレ (海外) (キッズアミューズメントマシン)

海外『ポケモンガオーレ』は一部稼動地域で新型コロナウイルスの影響続くも、その他地域では順調推移



※2020年12月より海外展開

©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
Developed by T-ARTS and MARV
TM and © are trademarks of Nintendo.

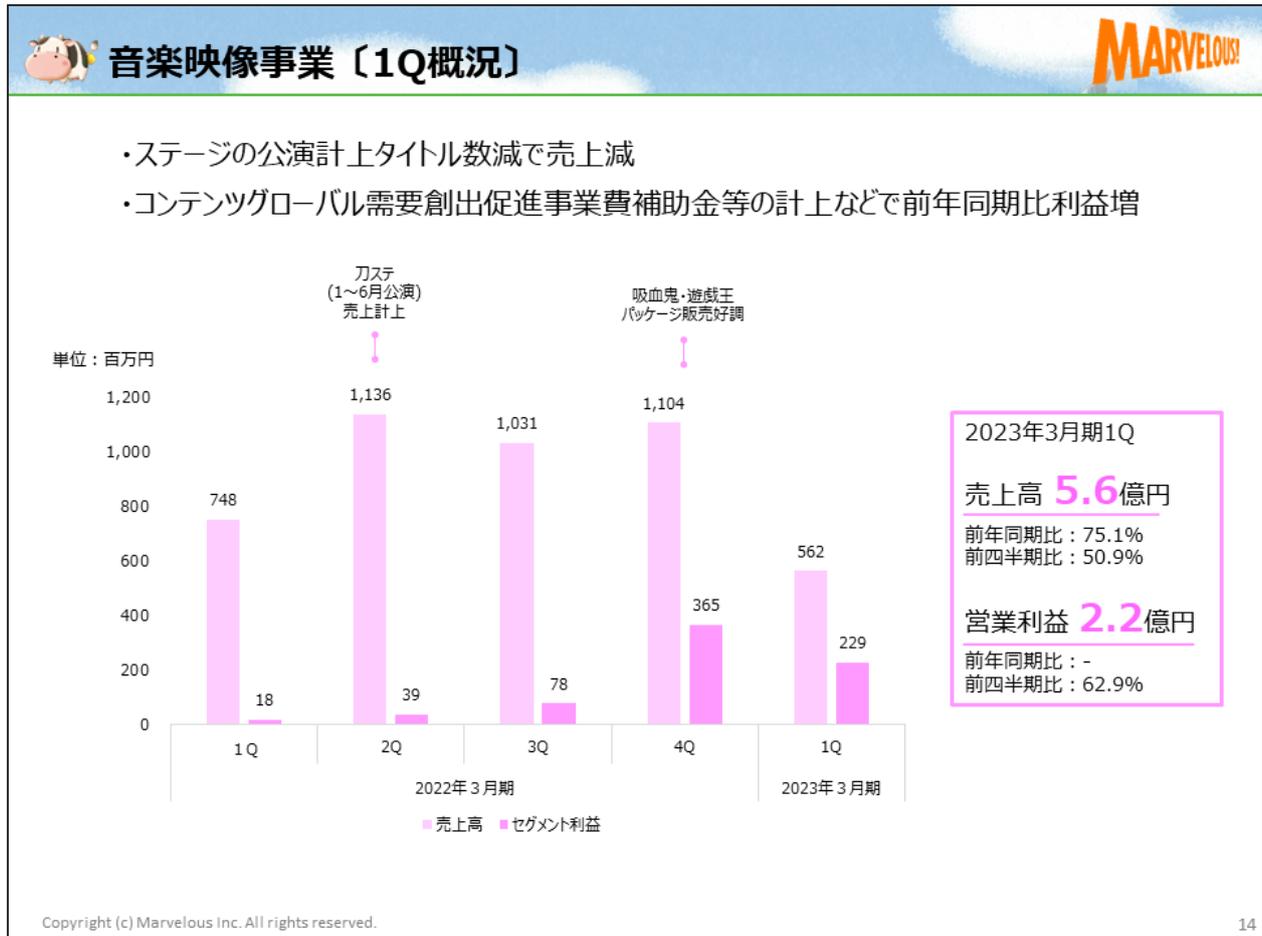
Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved.

13

『ポケモンメザスタ』は7月7日より新弾「ダブルチェイン1弾」が稼動中で、こちらも非常に好調となっております。

『ポケモンガオーレ』の海外展開につきましては、引き続き、一部の稼動地域で新型コロナウイルスの影響が出ているものの、影響が少ない地域では順調な推移となっており、今後も海外での展開を継続してまいります。

資料_P14_音楽映像事業_1Q 概況



続いて、音楽映像事業の概況となります。

第1四半期においては、舞台公演の売上計上タイトル数が前年同期、前四半期と比べて少なかったこと等により売上が減少しました。

利益につきましては、舞台公演関連で、コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金等が計上されたことなどにより、前年同期比で増加となりました。



音楽映像事業〔1Qタイトル〕



遊☆戯☆王ゴーラッシュ！！

2022年4月よりテレビ東京
系列にて毎週日曜日
朝7時30分～好評放送中



©2022 オウ・ギャク / 集英社 / テレビ東京 / KONAMI

アオアシ

2022年4月よりNHK Eテ
レにて毎週土曜日午後6時
25分～好評放送中



©小林有吾・小寺雄 / アオアシ製作委員会

**舞台『刀剣乱舞』
綺伝 いくさ世の徒花**

- ・2022年3月～5月公演実施
- ・2022年9月Blu-ray/DVD
発売予定



©舞台『刀剣乱舞』製作委員会 © 2015 EXNOA LLC/Neoplus

**ミュージカル
『薄桜鬼 真改』
斎藤一篇**

- ・2022年4月～5月公演実施
- ・2022年9月Blu-ray/DVD
発売予定



©アヲキヲアキドール・デザインアキドール / エー・エス・エム 薄桜鬼製作委員会

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved.

15

第1四半期の主なタイトルの状況としましては、TVアニメ『遊☆戯☆王ゴーラッシュ！！』が4月3日より、TVアニメ『アオアシ』が4月9日より放送中です。

また、「舞台『刀剣乱舞』」の新作公演を3月19日から5月15日まで、「ミュージカル『薄桜鬼 真改』」の新作公演を4月22日から5月5日まで公演を実施し、いずれも9月にBlu-ray・DVDの発売を予定しております。

資料_P16_音楽映像事業_今後の展開①

MARVELOUS!

音楽映像 ラインナップ/トピックス

特『刀剣乱舞-花丸-』～雪月華～

・3部作の最終作、
特『刀剣乱舞-花丸-』～
華ノ巻～ 9月1日劇場
公開予定



©2022 NETRO PLUS-EXONIA LLC/特刀剣乱舞-花丸-製作委員会

音楽・映像事業との相乗効果を目的とした
花火イベントプロジェクト開催決定
～「市川三郷ハナミライ-花火*未来-2022」を
主催～



©Marvelous Inc.

**『映画デリシャスパーティ♡プリキュア
夢みる♡お子さまランチ!』**

・「プリキュア」シリーズ
映画最新作を9月23日
劇場公開予定



©2022 映画デリシャスパーティ♡プリキュア製作委員会

【イベント概要】

- 名称：市川三郷ハナミライ-花火*未来-2022
- 開催日：2022年10月2日（日）
- 開催場所：三郡橋下流笛吹川河畔
（山梨県西八代郡市川三郷町）
- 主催：株式会社マーベラス
- 協力(予定)：山梨県、市川三郷町

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 16

今後におきましては、5月から3部作連続で劇場公開している「特『刀剣乱舞-花丸-』～雪月華～」の最終作、「特『刀剣乱舞-花丸-』～華ノ巻～」が9月1日より劇場公開予定となっております。

また、「プリキュア」シリーズの映画最新作を9月23日に劇場公開予定です。

そして、新たな取り組みといたしまして、音楽・映像事業との相乗効果を目的とした花火イベントプロジェクトの開催を決定しました。

まずは、第1弾として、10月2日に「市川三郷ハナミライ-花火*未来-2022」を主催いたします。

今回のイベントでは、世界トップクラスの花火師集団とタッグを組んで、音楽に合わせた花火の打ち上げや演出をつくります。

将来的には、花火をテーマにしたアニメの制作など、花火を起点とした新たなコンテンツ展開も検討してまいります。

資料_P17_音楽映像事業_今後の展開②

MARVELOUS!

音楽映像事業〔今後の展開②〕

舞台公演 ラインナップ° (シリーズ作品)

<p>舞台『弱虫ペダル』 The Cadence!</p>  <p>・2022年7月公演 ・2022年11月 Blu-ray/DVD 発売予定</p> <p style="font-size: small;">©2022 弱虫ペダル製作委員会</p>	<p>ミュージカル 『テニスの王子様』 4thシーズン 青学vs聖ルドルフ・山吹</p>  <p>2022年 7月～8月公演</p> <p style="font-size: small;">©2022 新編 王子様 制作委員会</p>	<p>『ワールドトリガー the Stage』 大規模侵襲編</p>  <p>2022年8月 公演予定</p> <p style="font-size: small;">©高橋大介/集英社 ©ワールドトリガー-the Stage製作委員会</p>
<p>ミュージカル『青春-AOHARU-鉄道』 ～誰が為にのぞみは走る～</p>  <p>2022年8月公演予定</p> <p style="font-size: small;">©青春 ©ミュージカル青春-AOHARU-鉄道製作委員会</p>	<p>歌劇 『桜蘭高校ホスト部』</p>  <p>2022年12月 公演予定</p> <p style="font-size: small;">©集英社 ©白泉社/歌劇桜蘭高校ホスト部製作委員会</p>	<p>ミュージカル 『憂国のモリアーティ』 Op.4</p>  <p>2023年1月～2月 公演予定</p> <p style="font-size: small;">©竹内良輔・三好 隆/集英社 ©モーリヤティ 憂国のモリアーティプロジェクト</p>

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved.

17

ステージ制作部門では、「舞台『弱虫ペダル』」の新作公演を7月5日から18日まで実施いたしました。

また、「ミュージカル『テニスの王子様』」の新作公演を7月5日から8月28日までの予定で公演中ですが、関係者に新型コロナウイルスの陽性が確認されたことで、一部の公演が中止となりました。

また、『ワールドトリガー the Stage』、「ミュージカル『青春-AOHARU-鉄道』」、「歌劇『桜蘭高校ホスト部』」、「ミュージカル『憂国のモリアーティ』」、といった人気タイトルの新作公演のほか、「舞台『刀剣乱舞』」の次回作や「ミュージカル『新テニスの王子様』Revolution Live 2022」、「ミュージカル『薄桜鬼』HAKU-MYU LIVE 3」などのライブ公演も予定しております。

資料_P18_音楽映像事業_今後の展開③



音楽映像事業〔今後の展開③〕



舞台公演 ラインナップ° (今期新作)

『ダイヤのA』 The MUSICAL



- ・大人気高校野球漫画『ダイヤのA』ミュージカル化作品
- ・2022年9月～10月公演予定

© 角田敏之・編劇社 / 『ダイヤのA』The MUSICAL 製作委員会

音楽劇『まほろばかなた』



- ・西田大輔 作・演出による
オリジナル舞台作品
- ・2022年10月～11月
公演予定

© 音楽劇『まほろばかなた』2022

『東京カラーソニック!!』the Stage



- ・大人気イラストレーター富
土原良氏がキャラクターデザ
インを手がけるオリジナルCD
コンテンツプロジェクト「東京カ
ラーソニック!!」を舞台化
- ・2023年2月公演予定

©COLORATION ©『東京カラーソニック!!』the Stage製作委員会

<他にも新規舞台作品を計画中>

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 18

こちらは今期の新作タイトルになります。

『『ダイヤのA』 The MUSICAL』につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け2020年6月の公演は中止となっておりますが、改めて、本年9月から10月に公演することを決定いたしました。

また、「音楽劇『まほろばかなた』」や『『東京カラーソニック!!』the Stage』といった新しい作品の公演も決定しております。

このほかにも、計画中の新規舞台作品など、今期も多数のラインナップを準備しております。

以上が、各セグメントの概況となります。

最後に、今期の通期業績予想につきまして、お話をさせていただきます。

資料_P.20_2023年3月期_通期業績予想

2022年3月期		2023年3月期	前期比
実績		予想	(率)
単位：百万円			
売上高	25,728	25,000～ 28,800	97.2%～ 111.9%
営業利益	4,600	4,000～ 4,600	86.9%～ 100.0%
経常利益	5,054	4,200～ 4,800	83.1%～ 95.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,817	2,940～ 3,360	77.0%～ 88.0%

業績予想

- ・今期発売予定のコンシューマおよびオンラインゲームにつきましては、新規オリジナルタイトルが多く、ヒットの度合いにより業績が大きく変動いたします。また、舞台公演に関しましては、コロナの影響も少なからず懸念されるなど、特定値での業績予想が困難なことから、レンジ形式での開示とさせていただきます。
- ・1Qまでの進捗率は低いものの、今期は下期偏重型のタイトル編成となっていることを踏まえた業績予想となります。

配当予想 2023年3月期の期末配当予想につきましては、今後、業績予想の特定値の開示が可能となった段階で、あわせて開示させていただきます。

Copyright (c) Marvelous Inc. All rights reserved. 20

通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの収束が見えない中、事業への影響度において不透明な部分も多いことから未定としておりましたが、第1四半期までの進捗状況や各事業への影響等、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしましたので、本日開示させていただきます。

しかしながら、今期発売予定のコンシューマおよびオンラインゲームにつきましては、新規オリジナルタイトルが多く、ヒットの度合いにより業績が大きく変動いたします。

また、舞台公演に関しましては、コロナの影響も少なからず懸念されるなど、特定値での業績予想が困難なことから、レンジ形式での開示とさせていただきます。

売上高は、250億から288億円、営業利益は、40億から46億円、経常利益は、42億から48億円、当期純利益は、29億4,000万円から33億6,000万円といたしました。

第1四半期までの進捗率は低めではありますが、今期は、下期に多くのタイトルがラインナップされており、それらを踏まえた、業績予想となっております。

また、配当予想につきましては、業績予想の特定値の開示が可能になった段階であわせて公表させていただきます。何卒、ご理解賜りたく存じます。

以上をもちまして、私からの決算説明を終了させていただきます。
ご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以 上